

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成26年2月25日掲載)

貸出と予約の開始は2月25日(火曜日)、インターネット予約の開始は3月3日(火曜日)です

『草場 佩川』
高橋 博巳／著
佐賀県立佐賀城本丸歴史館
佐賀の偉人をシリーズで紹介する「佐賀偉人伝」の第11冊目。 多久の東原庠舎(とうげんしょうしゃ)で学んだ草場佩川は、二十代半ばにして朝鮮通信使の応接に関わり、その詩文や書画は通信使たちから絶賛される。のちには弘道館の教授として、あるいは文人として全国に名をとどろかせた佩川。 江戸時代の為政者や教育者たちは漢詩に自らの志を吐露した。より親密な東アジア間の関係が必要とされる現代にあつて、漢詩による美しい心の交流をたどっていく。
請求番号：289.1/Sa,15

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)